

# 子ども会未来夢



高崎市子ども会育成団体連絡協議会 (こどもかみらいむ)

高崎市高松町35番地1 (郵便番号: 370-8501)

高崎市市民部防犯・青少年課内

電話: 027-321-1297 FAX: 027-322-2559 (8:30~17:30以外)



## 平成28年度 行事予定 (案)

4/1	定期総会・説明会	高崎市役所会議室	7月下旬	スポーツ大会審判監督会議	未定
4月中旬	校区交流会	未定	8/20・21	スポーツ大会 (第49回)	吉井運動公園
4月・5月	写生大会 (第60回)	各校区等で個別開催	9/18	上毛かるた審判講習会	青年センター
5/8	スポーツ大会審判講習会	青年センター	1月上旬	市かるた審判・監督会議	高崎市役所会議室
5/29・6/12	校区育成指導者研修会	青年センターほか	1/22	市上毛かるた大会 (第58回)	浜川体育館
6/12	インリーダー養成講習会	青年センターほか	1/29	県大会出場選手説明会	市民活動センター
7/8~10	写生大会展示会	市民活動センター	2/5	上毛かるた県競技大会	ぐんま武道館
7/9	写生大会表彰式	市民活動センター	3月上旬	安全共済会説明会	高崎市役所会議室

※この予定は、変更になる場合があります。※

# 子ども会上毛かるた大会

## 第五七回高崎市子ども会上毛かるた大会を開催 県大会出場をかけたブロックで熱戦展開

平成二八年一月一七日(日)に高崎市子ども会上毛かるた大会が浜川体育館で開催され、一・二・三・四年、五・六年生の校区代表児童達が高崎市代表を目指し、個人戦と団体戦に出場しました。午前中に行われた一次リーグでは、一四四コートで試合が行われまし



た。午前中の一次リーグを勝ち抜いたチームは、午後に行われた決勝リーグでも熱い戦いを繰り広げ、その後、勝ち抜いたチームは、決勝戦・三位決定戦にも出場しました。また、午後の決勝リーグでは中学生の部も行われ、更に、熱い試合が展開されていました。マスク着用が義務付けられている中での試合でしたが、マスクの間隙からのぞく真剣なまなざしは、児童・生徒達の上毛かるたへの情熱や勝利への執念を感じさせてくれるものでした。

前日からの会場準備や、大会運営・審判等に当たって頂きました皆さんには厚く御礼申し上げます。また、各小学校の校長先生には選手達の激励に駆けつけてくださってありがとうございました。

大会結果は、以下の通りです。団体の名前掲載順は校区からの報告の順です。

### ▽団体戦一・二年の部

優勝 上佐野第一子ども会(佐野)

丸山 璃奈 林 海風

金井 心晴 樋口 優奈

準優勝 棟高子ども会(堤ヶ岡)

吉村 泰知 武内ゆき奈

宮田ほのか 関田 優大

第三位 菅谷子ども会(桜山)

塩野 美琴 長谷川結菜

境原 快 樋口 実来

第四位 楽間第二子ども会(長野)

小暮真衣子 武井奈々美

神戸 樹 遠藤 飛和

### ▽団体戦三・四年の部

優勝 弓町子ども会(東)



小川 彩夏 山中 柚華

戸屋 愛子

準優勝 片三子ども会(片岡)

小林遼太郎 柳澤 彼方

柳澤 大和

第三位 正観寺子ども会(中川)

本多 ゆあ 高橋 莉央

清水 祐果 里見 有美

第四位 上佐野第一子ども会(佐野)

大塚 遥斗 登坂 匠

山口 拓斗 寺澤 紘平

### ▽団体戦五・六年の部

優勝 筑縄子ども会(六郷)

田野莉々果 高橋由佳子

蓮見 花帆 掛川 彩華

準優勝 下中居中四子ども会(中居)

島田菜々子 倉持 琴美

佐潟 薫 木暮 愛未

第三位 新保子ども会(東部)

長坂 麻那 長谷川瑞妃

宮野 真佳 吉澤 莉央

第四位 保渡田子ども会(上郊)

生方 祐衣 伊藤 里紗

須藤 悠介 小塚 樹

### ▽団体戦中学生の部

優勝 中泉子ども会(桜山)

岡田 晃政 星野 孝仁

茂木万莉杏

準優勝 井出子ども会(上郊)

天田 菜月 斎藤 琴映

桜沢 日向

第三位 堤ヶ岡子ども会(堤ヶ岡)

小曾根千紘 石井 南帆

鈴木杏泉香 根岸咲代子

敢闘賞 片三子ども会(片岡)

小野ひかる 有馬 夏海

植杉日向子

### ▽個人戦一・二年の部

優勝 神宮 優理

沖町子ども会(長野)

準優勝 植杉 隼人

中石原子ども会(片岡)



# 子ども会スポーツ大会

## 雨天中止で選手達も残念!!

平成二七年八月二二日(土)、二三(日)の二日間にわたり、和田橋運動広場において、第四八回高崎市子ども会スポーツ(球技)大会が開催される予定でした。

二二日(土)のソフトボール予選では、出場校区一二校が熱戦を

繰り広げました。翌日は雨の影響で、ソフトボール決勝と、ポートボール、ドッジボール、長縄とびの三競技が中止となり、とても残念な結果となりました。

連日の猛暑の中、日頃の練習の成果を発揮し、勝利に向けて一致

- 第三位 水野 颯太  
棟高子ども会(堤ヶ岡)
- 第四位 長谷川夏妃  
入野小学校子ども会(入野)
- ▽個人戦三・四年の部  
優勝 青木 尊叶  
上佐野第一子ども会(佐野)
- 準優勝 大澤夢夏果  
井出子ども会(上郊)
- 第三位 皆木 優輝  
高砂子ども会(東)
- 第四位 竹内 瑛夢  
山名北子ども会(南八幡)
- ▽個人戦五・六年の部  
優勝 吉田 真優  
上小島第二子ども会(六郷)
- 準優勝 富岡 千鶴  
棟高子ども会(堤ヶ岡)
- 第三位 原 千聡  
浜川一(五・六)子ども会(長野)
- 第四位 田中 唯衣  
新保子ども会(東部)
- ▽個人戦中学生の部  
優勝 福田 陸人  
菅谷子ども会(桜山)
- 準優勝 近藤 綾菜  
砂原区子ども会(新町第一)



団結して戦う姿は、見るものに感動を与えます。

各校区を勝ち上がってきたチーム、精一杯自分の力を発揮する子ども達の姿を、見届ける事ができなかったのはとても残念ですが、来年への糧にして、頑張っと思っています。

大会開催にあたり、準備や審判などにご協力いただいた校区協力者に感謝申し上げます。

# 県かるた大会個人三名入賞



- 平成二八年二月七日(日)に群馬県総合スポーツセンターぐんま武道館において第六九回上毛かるた県競技大会が開催されました。
- 高崎市代表として出場した選手は、それぞれの部門で健闘していただきました。出場した選手の皆様にお疲れさまでした。
- 各部門の上位入賞は以下のとおりです。
- ▽個人戦低学年(三・四年)の部  
準優勝 青木 尊叶  
上佐野第一子ども会(佐野小四年)
  - ▽個人戦高学年(五・六年)の部  
準優勝 吉田 真優  
上小島第二子ども会(六郷小五年)
  - ▽個人戦中学校の部  
第五位 福田 陸人  
菅谷子ども会(群馬南中一年)
- 入賞された選手の皆さんおめでとうございます。入賞できなかった選手の皆様も来年に向けて頑張らしましょう。



# インリーダー養成講習会

『子ども会のリーダーを目指す5・6年生を対象とした講習会が高崎市青年センターと群馬の森にて開催されました。』

風が強いながらも天気恵まれた平成二七年五月三二日(日)。緊張した面持ちの小学五・六年生達が高崎青年センターの体育館に集まり、インリーダー養成講習会を受講しました。

開会式後のオリエンテーションや講話を真剣に聞く姿は、子ども会のリーダーを目指す責任感にあふれていました。



→子どもと大人も一緒に

講師の棚島さんとお手伝いのミルさんによるレクリエーションでは、指導者講習会を受講中の大人と一緒に楽しく、たくさん体を動かしました。初対面の多い中、出来るだけ多くの人と仲良くなれるよう工夫されたゲームで大いに盛り上がりながらも「コミュニケーションのあり方、出来ない事を楽しむ事、他人の失敗をどのように



→ゲームで笑顔がこぼれます

←カレーの味は格別です



受け止められるか」等、考えると難しい事柄を楽しみながら自然と体感するという素晴らしいものでした。

お昼はカレーライスです。強風のため体育館での食事となりましたが、レクリエーションで打ち解けた子ども達は、おかわりしながら心もお腹も満腹になったようです。

お昼過ぎにはKYT(危険予知トレーニング)講習のスタートです。班ごとにリーダーと書記を決め、配られたイラストを見ながら危険箇所を話し合い、それを防ぐためのスローガンを発表しました。

←危険を見つけよう(KYT)



た。その中で「意見は質より量。」「全員が発言できることが大切。」「という事も学びました。

このKYTを踏まえて最後のオリエンテーションへと進みます。群馬の森へ向かい、グループ毎に二〇か所あるポイントを探すぐゲームです。往路では黙々と歩く子ども達でしたが、復路では打ち解けた子ども達の笑い声や楽しい会話が聞かれました。

最後に感想文を書いて閉会式です。修了証を授与された子ども達は新しい友達もできたようです。きっと素敵なリーダーになれることと期待します。

→ポイントどこかしら？



→インリーダー誕生です



# 子ども会写生大会を校区開催

今年度も各校区が選定した場所で写生大会を実施  
大勢の参加者により盛大に開催しました。「ふるさと高  
崎の風景」を描いた作品が多数出品されました。

平成二七年四月から五月にかけて  
第五九回子ども会写生大会が開  
催されました。今年度もメイン会  
場は設定されず、各校区が選定し  
た場所で実施されました。天候に  
も恵まれ児童たちも真剣な眼差し  
で「ふるさと高崎の風景」を描い  
ていました。また親子で写生を楽  
しむ様子も見られました。



→市長賞の作品

児童たちが一生懸命描いた作品  
は各校区にて選考が行われ多彩な  
作品が選ばれました。各賞の選考  
には大変悩まされたことでしょう。  
各校区の特賞作品は市子連に集  
められ、各賞の選定が行われまし  
た。各校区からの作品はとても素  
晴らしい作品ばかりで選考が難し  
かったと思われれます。



→議長賞の作品

各校区にて選定された特賞、金  
賞、銀賞作品は七月三日から五日  
までの三日間、高崎市市民活動セ  
ンターに展示され、四日には特賞  
受賞者の表彰式が行われました。  
受賞された皆さん、おめでとうご  
ざいます。惜しくも受賞を逃した  
皆さんも次回頑張ってください。  
以下に各賞を受賞した児童名を  
紹介します。(各校特賞のみ記載)



▽市長賞

富樫 好実 (北小五年)

▽議長賞

小嶋 萌 (滝川小六年)



→教育長の作品

▽教育長賞

内田 昂希 (城東小五年)

▽区長会長賞

田野莉々果 (六郷小六年)  
大塚 麗輝 (大類小四年)  
酒井 奈桜 (南八幡小五年)  
赤羽 栄悟 (上郊小二年)  
鈴木咲梨亜 (里見小六年)

▽小学校長会長賞

石崎 万結 (東小五年)  
遠藤 真俊 (新高尾小六年)  
多胡 京介 (八幡小二年)  
飯塚あいか (桜山小五年)  
齋藤美優羽 (吉井西小三年)

▽PTA連合会長賞

近藤 伶美 (京ヶ島小六年)  
中山 明花 (箕輪小五年)  
狩野 詩 (堤ヶ岡小六年)  
小佐野紗華 (下里見小六年)  
大野 美和 (南陽台小四年)

▽(一社) 観光協合理事長賞

橋本 実奈 (倉賀野小五年)  
富田 彩乃 (中居小六年)  
大澤 碧波 (吉井小五年)

▽社会福祉協議会長賞

柳澤 芽依 (東部小二年)  
岸 真央 (金古南小五年)  
小池 颯良 (新町第一小六年)

←表彰されたみなさん



▽ぺんてる社長賞

若林 星七 (塚沢小四年)  
間測 陽菜 (佐野小六年)  
瀬間こころ (中川小五年)  
松本 万愛 (長野小六年)  
市村 由奈 (岩鼻小二年)  
篠原日向子 (西部小六年)  
花見 玲桜 (乗附小一年)  
岡村 珀 (国府小四年)

▽文具事務用品組合会長賞

加藤 悠樹 (南小六年)  
中西 成美 (片岡小六年)  
丹下 京美 (城南小三年)  
久保田絢子 (倉測小三年)  
神戸 優希 (箕郷東小六年)  
引間 美来 (金古小二年)

▽市子育連会長賞

内海 寿太 (下室田小六年)  
 田村 美藍 (多胡小三年)  
 米持 紫音 (西小六年)  
 豊田 達也 (寺尾小五年)  
 向山 颯太 (北部小六年)  
 原口隼王介 (矢中小五年)  
 菅原 泉水 (車郷小六年)  
 常田 咲 (新町第二小五年)  
 松本菜枝子 (久留馬小六年)  
 三木 瑠 (入野小六年)  
 堀越 玲菜 (岩平小五年)



→表彰式の様子

# 校区代表者(初級指導者認定)研修

## 前期研修はインリーダー養成講習会と合同で

平成二七年五月三二日(前期)と六月一四日(後期)の二日間にわたり、高崎青年センターにて、育成会役員として、基礎的な知識と技術を習得し、育成会活動の活性化を目的とした育成指導者研修会が行われました。

前期は、市子連金井福次研修部会長による「市子連組織説明」についての講演を聞きました。次に県子育連講師の棚島さんによるレ



→講習の様子

クリエーションのインリーダー講習を受ける子供達と一緒に手を使っての遊びやゲームを楽しく受けました。

お昼をはさんで「KYT(危険予知トレーニング)と安全教育」を渋谷校区会長さんにお話しして頂き、グループに分かれてイラストを見て危険なポイントを話し合いました。リーダーになった人は、みんなが発言できるように話



→レクリエーションで楽しく

←KYTでの話し合いの様子



をもつていき、人の意見を批判しない事が大切だと感じました。

次に、群馬の森へ行き、インリーダーの子供とグループを組み、制限時間内にイラストを見つけてポイント数を競い合いゴールするというオリエンテーリングを行いました。今回、子供たちと一緒に受けた事により、指導者としての役割を実践的に講習できたと思いました。

後期は、初め三〇分ほどビデオを見たあと青少年会館の太田さんによる「育成会指導者・地域指導者の役割」についての講習を受けました。その後に、グループに別

れて一日のキャンプの企画を話し合い発表し合いました。決められた時間の範囲内に活発に意見をだし合い細かく計画が立てられていきました。どのグループの企画もすぐに実行にうつせる計画でした。講習して頂いた講師の皆様ありがとうございました。



→オリエンテーリング風景

▶グループ研究の発表



▶太田先生の講義の様子



## 子ども会活動体験作文

昨年群馬県子ども会育成団体連絡協議会主催の第二回子ども会活動体験作文コンクールが実施され、高崎市から応募した、小松美羽さんと石元修さんの体験作文が優秀賞を受賞しました。受賞おめでとうございます。

今後のご活躍を期待しております。受賞作文を紹介させていただきます。

えき前せいそうにさんかして

小松 美羽（こまつ みう）

井野三子とも会（中川小二年）

わたしのすんでいる町には、いのえきほのえきがあります。いのえきは、たかさきえきと前ばしえきの、まん中あたりになります。まい日、多くの学生やかいしゃに行く人たちが、りようしています。

七月十二日の日曜日の朝。子ども会の、いのえき前せいそうでした。夏のあつい太ようが、ジリジリとてりつける中、みんなで草むしりをしました。わたしは、お母さんといっしょに、大きくなった、

ざつ草やフェンスに、からまつたつるをぬきました。ざつ草のねっこは、土の中にしつかりとねをはつていて、なかなかぬけなくて、しりもちをついてしまいました。六年生のお姉さんが、「バツタがいたよ。」と、見せてくれました。手の上で、小さなバツタが、げん気よく、ピョンピョンと、はねていました。そして、すぐに草むらのすみかに、にげていきました。

草むしりをはじめて、三十分ほどで、ざつ草は、ほとんどなくなりました。みんなが、あついで一生けんめい、がんばったので、すつきりときれいになりました。やくいんさんが、ジュースをくばってくれました。あせをたくさ

んかいて、のどがかわいていたので、いつものジュースが、百ばいもおいしくかんじました。よいことをよい心で行って、人のやくに立った時、とてもうれしい気もちになります。自分のすんでいる町がきれいになると、気も

ちがいいです。もし、道ろにゴミや、空きかんなどがおちていたら、すすんでひろって、ゴミばこにすてたいと思います。これからも、まい日、よいことをよい心で、つづけていきたいです。そして、みんなのよい心の輪がひろがっていくといいです。

子ども会に参加して

石本 修（いしもと なお）

貝沢第五子とも会（東部小五年）

私は四月に転入してきて一カ月ほど経ってから子ども会の行事のポートボールの競技に参加しました。

最初は慣れなかつたけど練習を重ねていくうちに地区のみんなと仲良くなれました。

相手の試合を見ている時、このチームはどういうことが弱点か、自分の弱点は何か、自分の強みをどのように生かしていくかなどを地区の子達に教えてもらいながら考えたのを覚えています。そのような弱みや強みを分かってからする練習では苦手なところが、だんだん形になっていって「これも子ども会に入って友だち

に教えてもらったからだな。」と思いました。でもまだまだ始めたばかりでダメだなと思うこともありました。

練習試合ではみんなががんばって力を合わせて勝つこともできたしあとちよつとのところで負けてしまった試合もありました。でもその失敗をくり返さないように、練習すればいいし、失敗してもはげまし合ったり応援したらもっといいチームとなると思います。

私はチーム戦のいいところはさつき言ったようににはげまし合えるところだと思っています。そのチーム一人一人がいっしょけんめい練習して、自分の弱点を直していったり強みを生かしていつてその一人一人がいっしょになってチームとしてなり立つんじゃないかなと思います。

そして私が今年一番心に残ったことは大会です。ほかの地区同士の試合を見ても、強いなあと思う子がたくさんいました。そして私たちは、三位決定戦まで、いけることができました。でもあとちよつとのところで負けてしまったて四位という結果になりました

が、もちろんみんながんばっていたと思うので、これから練習をしていって来年、みんなで優勝を目指したいです。



左記の作品とともに高崎市育連には一四名の児童・生徒から体験作文が寄せられました。全ての作品を県子育連作文コンクールに応募しました。

県で入選しなかった作品の中から広報部会で選定した一作品を紹介します。

### 子ども会行事に参加して

清水 大志(しみず たいし)

片山子ども会(吉井西小六年)

ぼくたちの子ども会は、子どもが三十人くらいいます。役員のお母さんたちがいろいろなことを決めて行事をします。

ラジオ体操や夏休みの作業をみんなで作ったり、上毛カルタの練習をしたりします。クリスマス会やバス旅行もあります。ほかに廃品回収を年に四回やります。

廃品回収は、役員の人や区長さんたちが何台かの車に分かれて、

地区の中の家の玄関に出されている新聞やだんボールを集めます。集めてきた物は、公民館に来ているごみ収集車とトラックの荷台に積みみます。ぼくも五年生の時から参加しています。ほこりがすごいので、だんボールや新聞、雑誌は重いので、大変だけど、ボンボン投げこむのは少し楽しいです。

集めに行くと、だんボールや新聞などをきちんとしばって出してくれる家もあるし、だんボールをたたまないでそのまま出したり、雑誌をしばってあるひもがゆるくて、もち上げたら、バラバラになっってしまう、拾い集めるのが大変だったりしました。ぼくが自分で廃品回収に出すときは、しっかりとしばって出そうと思いました。

それから、ごみ収集車とトラックのおじさんは、大変だなあと思いました。なぜなら、ぼくたちが大勢で積んだ新聞などをおじさんは、会社にもとってひとりでおろさなくてはならないからです。それにぼくたちは年に四回だけ、おじさんは毎日その仕事をしているからです。毎日家から出ているごみもおじさんたちが集めてくれて

いるので感謝しようと思いました。学校の授業で、新聞や雑誌、だんボールはリサイクルされて、トレットペーパーや再生紙などになると習いました。教科書も再生紙で出来ているそうです。ぼくが集めた新聞などもどこかでリサイクルされて、教科書になっているかなあと 생각합니다。

## 編集後記

日頃より市子育連の活動にご協力をお願いでき有難うございます。

今年も広報紙が出来上がりましたのでお届けいたします。毎年配布方法が小学校を通じ児童へ配布させていただいています。また各公民館と図書館にも配布してあり

ますのでご利用ください。

今年度は夏のスポーツ大会に新たな種目として長縄跳びを加え準備をしたのですが、あいにくの雨天により中止となりました。出場を予定していた選手は残念な結果となりました。その他の行事も含め各校区会長さんをはじめたくさんの方々にご協力をいただき、無事に行事を行うことができました。ありがとうございました。

市子育連の活動などに「ご意見・ご感想」があればお寄せください。今後の参考とさせていただきます。よろしくお願ひします。

- 発行責任者 会長 樋山 敏男
- 編集担当 副会長 丸山 芳典
- 広報部会 (理事) 青木 和哉
- 広報部会 清水 千恵城東小
- ” 矢嶋 江美京島小
- ” 武井健太郎倉瀬小
- ” 絹川 大介重郷小
- ” 三浦真希子重見小
- ” 若林 由佳(下豊小)
- ” 佐藤 悦子(音野小)
- ” 中島新太郎(入野小)
- ” 山崎 英子(岩平小)

### 「子ども会活動体験」作文募集中

高崎市育連では、子ども会活動体験作文を年間通じて募集しています。作文内容は、「子ども会活動(育成会主催行事を含む)に参加」して、自分自身で体験したことや、感じた事などを作文にさせていただくものです。どんな内容でも子ども会(育成会)活動に関するものであれば大丈夫です。市販の原稿用紙2枚程度にまとめてください。

応募作品には作文の裏面に、作文の題名、子ども会名、氏名、学年、住所、電話番号を記載してください。応募お待ちしております。

応募された作品は、市子育連広報紙等に掲載のほか子ども会活動啓発資料として使用させていただくことがあります。また、毎年9月上旬までに応募いただいた作品の中から優良な作品については「群馬県子ども会育成団体連絡協議会の子ども会活動体験作文コンクール」に推薦いたします。

お子さんの書いた子ども会体験作文をどしどしご応募ください。

応募作文の提出先は、市子育連事務局(高崎市防犯青少年課内)へ提出してください。